



山ヶ野地区に残る史跡や風景を生かして行われる「山ヶ野史跡めぐりウォーキング」。



手づくりの漬物の提供など、心からの「おもてなし」にウォーキング参加者も癒され、その交流で得る楽しみは大きく、自然に笑みがこぼれる。



ボランティアでガイドを務める中高生が、自分達工夫をしながら張り切って史跡を紹介。

●事例の概要

○1640年に発見・開山された山ヶ野金山の史跡保存や未だ埋もれている史跡の再発見に努めるとともに、地域の伝統行事の継承にも努めている。また、史跡を活かしたまち並み整備を行うなど地域住民が主体となったまちづくりを行っている。

○毎年「黄金の郷・山ヶ野金山史跡めぐりウォーキング」を実施し、都市部との地域間交流を積極的に行っている。また、地元中学生による史

跡説明や青年による郷土芸能の披露、地元住民によるお茶や手づくりの漬け物の提供など、地域一体となった「おもてなし」にリビーターも多い。

○山ヶ野地区に残る史跡、伝統行事、景観などを保存・継承しながら、文化財や田舎の良さについて、地域住民が自らがその価値を認識し、広く県内外に発信するとともに、「おもてなしの心」により訪れる人へ安らぎを与えている。

●評価のポイント

山ヶ野地区は霧島市横川町に位置し、天降川源流金山川の上流の山あいに広がる地域で最盛期には2万人が住んでいた。以前からこの地域の歴史の保存・継承及び環境保全の声があつたが、過疎と高齢化が進む山ヶ野地区住民にとつて並大抵のことではなかった。

そこでこの地域を多くの人に知ってもらいたい、地域やまちも元気を出さなくてはと地域出身の青壯年が中心になり、平成13年3月に「山ヶ野金山文化財保護活用実行委員会」を発足させた。

同委員会では、山ヶ野金山跡の復元や景観の保存作業及び伝統芸能の継承をはじめ、「山ヶ野金山史跡めぐりウォーキング」の実施及び「吹奏楽とホタルのタペ」の開催を行い、山ヶ野地区とその歴史などを広くアピールとともに活発な交流を行い、地域の活性化を図っ

ている。

史跡めぐりウォーキングではボランティアスタッフとして、子供から高齢者までほとんどの地域住民が運営に取組み、参加者も年々増えリビーターも多い。また、地域内での交流が図られるとともに、運営するに当たって中学生等が地元の歴史を学ぶ良い機会となっている。

このように本委員会は山ヶ野地区に残されている史跡、伝統行事、景観などを保存継承しながら、文化財の価値やよさを広く発信するとともに、地域住民が主体となって史跡めぐりウォーキングの企画を運営し都市部との地域間交流を積極的に行っていている。このような幅広い住民参画によるまちづくりを継続的に行っている取組みが評価された。

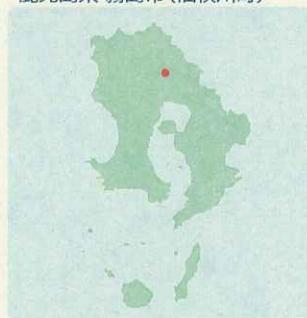


地域の手による環境整備は、景観保存だけでなく、新たな史跡の発見にもつながっている。



地域の若者による、神舞「四方立舞」の復活上演。地域文化の継承を図っている。

鹿児島県 霧島市(旧横川町)



国勢調査人口 (単位:人)

	昭和35年	昭和45年	平成2年	平成7年	平成12年
霧島市	113,032	95,326	116,247	122,279	127,912
旧横川町	10,109	7,256	5,969	5,855	5,516

人口増減率 (単位:%) 高齢者・若年者比率(H12)

	H12/S35	H12/S45	H7/H2	H12/H7	高齢者 比率	若年者 比率
霧島市	13.2	34.2	5.2	4.6	31.0%	20.9%
旧横川町	△45.4	△24.0	△1.9	△5.8	12.8%	19.8%

交通のご案内

自動車	九州自動車道横川ICから 県道55号、50号経由10分	名 称	山ヶ野金山文化財保護活用実行委員会
鉄 道	JR肥薩線大隅横川駅から 自動車15分	所 在 地	〒899-6303 鹿児島県霧島市横川町中ノ192番地7 TEL: 0995-72-1566
飛行機	鹿児島空港から自動車30分	電 話 番 号	http://www.city-kirishi-ma.jp/